

政策	42 総合的な福祉の構築						
区分	妥当性	妥当	コスト削減の余地	有	受益者負担	適正	
	上位貢献度	有効	類似事業の有無	無	成果向上の余地	有	
対象	市民（障がい者・高齢者・子育て世代等）						
施策が目指す姿	要支援者の多様なニーズに応じた細やかな福祉サービスの提供が図られている。また、様々な主体による福祉の取り組みが積極的に進められ、地域で支え合い助け合うことのできる環境が整っている。						
成果指標	障がい者に対する支援満足度...平成29年度目標値70%(現状値47.2%) 学童保育・保育所の待機児童数...平成29年度目標値0人(現状値0人) 元気な高齢者の割合(介護保険認定者割合)...平成29年度目標値16%(現状値16%)						
目標達成状況			平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	成果指標1 [%]	予定					70.00
		実績		52.50			
	成果指標2 [人]	予定	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		実績	0.00	5.00			
	成果指標3 [%]	予定	16.00	16.00	16.00	16.00	16.00
		実績	16.00	16.49			
	成果指標4 []	予定					
実績							
トータルコスト (千円)	予定	25,138,372	30,732,093	0	0	0	
	実績	24,316,601	29,639,430	0	0	0	
内部評価	貢献度	支援を必要とする人のニーズに応じた福祉サービスの提供や地域で支え合う環境を整えるためには本基本施策の目標達成は大きく貢献するものである。					
	達成状況	障がい者に対する支援満足度、元気な高齢者の割合については上昇しているが、保育所の待機児童が5名生じている。また、高齢者に対する相談支援件数は減少している。					
	課題	支援を必要とする人が、住み慣れた地域でいきいきと暮らすことのできる環境づくりが必要。					
	取組方針	支援を必要とする人たちが地域でいきいきと暮らしていくため、関係機関との連携を図りながら、多様なニーズに合ったサービス提供を図る。					
外部評価	成果指標である障がい者に対する支援満足度の目標値と達成率にはまだまだ開きがあるため、引き続き障がい者に対する環境整備を図ってほしい。 高齢者だけでなく障がい者も含めた、今後の地域包括ケア推進ネットワークの構築に期待する。						
基本施策達成のための単位施策	施策コード	名 称				トータルコスト(千円)	達成度
	4201	総合的な福祉サービス提供体制の構築				41,151	100
	4203	子育て環境の充実				6,951,248	100
	4204	障がい者の自立支援の充実				3,387,757	100
	4205	高齢者の自立支援の充実				16,047,487	100
	4206	低所得者の自立支援の充実				2,648,460	100
	4202	地域福祉の充実				563,327	89